

## 15日 土曜

### 使徒

10:34 そこで、ペテロは口を開いてこう言った。「これで私は、はっきり分かりました。神はえこひいきをする方ではなく、

10:35 どこの国の人であっても、神を恐れ、正義を行う人は、神に受け入れられます。

10:36 神は、イスラエルの子らにみことばを送り、イエス・キリストによって平和の福音を宣べ伝えられました。このイエス・キリストはすべての人の主です。

10:37 あなたがたは、ヨハネが宣べ伝えたバプテスマの後、ガリラヤから始まって、ユダヤ全土に起こった事柄をご存じです。

10:38 それは、ナザレのイエスのことです。神はこのイエスに聖霊と力によって油を注がれました。イエスは巡り歩いて良いわざを行い、悪魔に虐げられている人達をみな癒やされました。それは神がイエスとともにおられたからです。

10:39 私たちは、イエスがユダヤ人の地とエルサレムで行われた、すべてのことの証人です。人々はこのイエスを木にかけて殺しましたが、

10:40 神はこの方を三日目によみがえらせ、現れさせてくださいました。

10:41 民全体ではなく、神によって前もって選ばれた証人である私たちに現れたのです。私たちは、イエスが死者の中からよみがえられた後、一緒に食べたり飲んだりしました。

10:42 そしてイエスは、ご自分が、生きている者と死んだ者のさばき主として神が定められた方であることを、人々に宣べ伝え、証しするように、私たちに命じられました。

10:43 預言者たちもみなイエスについて、こ



の方を信じる者はだれでも、その名によって罪の赦しが受けられると、証ししています。」

10:44 ペテロがなおもこれらのことを話し続けていると、みことばを聞いていたすべての人々に、聖霊が下った。

10:45 割礼を受けている信者で、ペテロと一緒に来た人たちは、異邦人にも聖霊の賜物が注がれたことに驚いた。

10:46 彼らが異言を語り、神を賛美するのを聞いたからである。するとペテロは言った。

10:47 「この人たちが水でバプテスマを受けるのを、だれが妨げることができるでしょうか。私たちと同じように聖霊を受けたのですから。」

10:48 ペテロはコルネリウスたちに命じて、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けさせた。それから、彼らはペテロに願って、何日か滞在してもらった。

「このイエス・キリストはすべての人の主です。」「預言者たちもみなイエスについて、この方を信じる者はだれでも、その名によって罪の赦しが受けられると、証ししています。」とありますから、イエス様は全人類のために十字架にかかったのです。それをペテロが証言しています。

クリスチャンの少数派には、「神はイスラエルを救おうとなさったが、イスラエル人がそれを拒んだので、凶らずも異邦人に救いが移っていった」ということを主張する人々がいます。それは聖書全体の理解からはずれていることがわかるでしょう。ペテロたちは初めは「イスラエルの救い」を中心にした考えでしたが、ここに来て神様の始めからのご計画を知ったのでした。

それはイスラエル人にとってはこれまでのプライドを捨てなければならないことでしたが、「

聖霊を受けたのですから」とあるように、聖霊に従うことを選びました。私たちがプライドを捨てて主に聞く時に、主の御計画を教えたいえだくことができるはずです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたその部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

